

季の実り

秋便り

天高く、馬肥ゆる季節。

「柿食えば鐘が鳴るなり法隆寺」と、正岡子規も秋を詠んでいます。

この季節は、海山川と様々な恵みが多く、柿は日本古来よりの宝です。全部は収穫せず、鳥のために柿を残す風習が日本各地で行われ、鳥が食した物が地に返り次へ繋がって行きます。

近年では、吊るし柿や干し柿を作る里が少なくなりましたが、柿をイメージした和菓子と、エゾマツクラフトこい茶を取り合わせて箱を設えました。

もう一つは、モスボールを使用した秋の実りたっぷりの山椒鶏みそうどんのギフト箱をご紹介します。どちらも届くのが楽しみな、晩秋を飾る良い品々が揃いました。

エゾマツクラフト こい茶

— 270g/㎡、310g/㎡、350g/㎡

— 古紙配合率100%

— 表層はダンボール古紙、中層に一般古紙を使用。北海道の広大な原野に広がるエゾマツの林をイメージしたクラフトボール。エゾマツの細片を3色の茶系色に散らせ、ナチュラルな素材感に仕上がりました。さらに裏面にも濃淡をつけました。パッケージや文具、紙製品などに。

モスボールF

— 230g/㎡、310g/㎡、350g/㎡、400g/㎡

— 古紙配合率70%

— 表裏面ともにバルブ、長繊維古紙を、中層には一般古紙を使用。表面はボリュームのある深い緑に、裏面はオフホワイト。個性的で高級感があり、和風・洋風問わずに広くご使用頂けます。パッケージ、文具や紙製品、書籍などに。



お求めは、西尾八ッ橋の里まで
(<http://www.8284.co.jp/>)



DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
<http://www.ecopaper.gr.jp>

資料請求・お問い合わせは左記までお気軽にどうぞ！

紙のお求めは「大和板紙 文具館」で

<https://www.kamidoraku.com>

MOTOI DESIGN issues it.